

平成22年

宮城県県民健康・栄養調査結果報告書

宮城県

# はじめに

本県では、平成14年に「みやぎ21健康プラン（県健康増進計画）」を策定し、「県民一人ひとりが生きがいを持ち、充実した人生をすこやかに安心して暮らせる健康みやぎの実現」を目指して、健康づくり施策を展開してまいりました。

その間、平成18年に「医療制度改革関連法」が公布され、その柱の一つとして、予防を重視した生活習慣病対策を実施することとされました。これを受け、本県では「みやぎ21健康プラン」の全面見直しを行い、新たにメタボリックシンドローム有病者や予備群の減少などを目標項目として追加し、平成20年度からの5カ年計画として推進してまいりました。

今回、「みやぎ21健康プラン」が平成24年度に終期を迎えることを受け、目標値の達成度評価と、次期計画の基礎データとして活用するため、平成22年に、県内50地区、約3,000名を対象に県民健康・栄養調査を行いました。

本報告書は、「平成22年県民健康・栄養調査」の結果について、調査データを示すとともに、その概要についてまとめたものです。

この報告書が、県民の皆様の健康づくりや生活習慣病予防の資料として、幅広く御活用いただければ幸いです。

最後になりましたが、調査に当たり、御協力をいただきました方々をはじめ、調査の実施及び分析等に御尽力いただきました多くの皆様に心より感謝を申し上げます。

平成24年3月

宮城県保健福祉部長 岡部 敦